

# 目次

ピタゴラスと豆	一
山中常盤双紙	六
夕風と夕風	一〇
鷹を貰ひ損なつた話	一五
觀點と距離	一八
喫煙四十年	二三
初旅	三九
雑記帳より(II)	四三
ゴルフ隨行記	五三





子規自筆の根岸地圖	六〇
藤棚の蔭から	六五
鳶と油揚	八四
明治卅二年頃	九〇
地圖を眺めて	九五
映畫雜感(Ⅲ)	一二二
疑問と空想	一五一
破片	一五七
天災と國防	一七六
家鴨と猿	一八九
鳴突き	一九九
追憶の冬夜	二〇四

高原	五二六
小浅間	五三三
震災日記より	五四二
映畫雜感(Ⅶ)	五五五
雨の上高地	五六〇
日本人の自然觀	五六九
小爆發二件	六〇九
三斜晶系	六一九
埋もれた漱石傳記資料	六三五

裝畫 寺田寅彦

自由畫稿	三二四
箱根熱海バス紀行	三九六
隨筆難	四〇六
映畫雜感(Ⅳ)	四一五
B教授の死	四四八
災難雜考	四六〇
映畫雜感(Ⅴ)	四七八
海水浴	四八三
絲車	四九二
映畫と生理	五〇一
映畫雜感(Ⅵ)	五〇七
静岡地震被害見學記	五一六